

## 「I・TOP 横浜ラボ「新技術による快適な住まいづくり」 8件の提案を実証候補として採択しました」

横浜市は横浜市住宅供給公社と連携して、集合住宅を実証フィールドとして提供し、新型コロナウイルスの感染対策への対応や、快適な住まいづくりを提供する新たなIoT製品・サービスの実証実験に関する提案を「I・TOP 横浜ラボ」の取組として募集しました。

この度10件の提案を頂き、8件の提案を実証候補として採択しました。住民の方や施設関係者と実証実験実施の可否を含めた調整を行ったうえで、準備が整った取組から順次開始します。

### 1 募集内容

件名	「新技術による快適な住まいづくり」に関するプロジェクト創出支援
提案内容	集合住宅を活用した新たなIoT製品・IoTサービス
実証実験の実施時期	採択後～2020年度中(令和2年度中) (※提案内容によって、時期を調整させて頂く場合があります)
実証実験のフィールド	横浜市住宅供給公社の物件(オクトス市ケ尾、シーブリーズ金沢、ヒルズ南戸塚) (※実証実験のフィールドが上記以外の物件になる場合があります)

### 2 採択提案

	企業	【事業名】 実証内容
1	青葉電子株式会社	【集合住宅の共有スペースを活用したスマート菜園】 菜園スペースを活用し、全自動家庭菜園ロボットの信頼性・機能の検証
2	美和ロック株式会社	【電気錠制御アプリwiremo(ワイレモ)の戸別後付け】 電気錠やゲートウェイを住戸に提供し、各種機能の使い勝手検証
3	株式会社マウンテン	【みんなで見守りIoT】 センサー機器を住戸に設置し、扉開閉情報の収集等の実施
4	株式会社IIJグローバルソリューションズ	【AI/IoT/ビッグデータを活用した「ヨコハマ近未来都市プロジェクト」】 住戸データ等に基づくエアコンの遠隔運用による快適・低炭素支援
5	丸文株式会社	【入居者限定の空き部屋の時間貸しサービス】 空き部屋へ機器を設置して入居者向けに貸し出し、データ取得等実施
6	株式会社アクセルラボ	【スマートライフプラットフォーム事業】 ホームIoTサービス、住戸への直接提供によるユーザー体験の実証検証
7	Connected Design株式会社	【置き配セキュリティカメラ事業】 置き配カメラに必要なストレージ容量・画像解析検知実現性の検証
8	Connected Design株式会社	【チャットツールで予約できる共用部管理事業】 チャットで共用部を予約、管理、決済できることによる稼働率変化の検証

今後実証実験を開始した取組については随時記者発表を予定しております。

#### お問合せ先

【I・TOP横浜に関すること】	経済局産業連携推進課担当課長	石津 雄一郎	Tel 045-671-3591
【マンション・団地の再生に関すること】	建築局住宅再生課長	加藤 忠義	Tel 045-671-4543

### 3 スケジュール

令和2年7月	8月	9月以降
<p>募集 7/6~8/12まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 7/13、20 説明会及び見学会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 8月21日 審査会実施</li> <li>● 8月25日採択</li> </ul>	<p>実証実験実施</p> <p>※実証実験期間は、市住供と調整の上、決定</p>

#### I・TOP横浜ラボ

I・TOP横浜ラボでは、実証実験の機会・場の提供を行うフィールド提供主体とともに、解決を目指す課題を設定し、I・TOP横浜参画企業から課題に沿った提案を募集します。

提案については、横浜市、フィールド提供主体による審査・採択を行い、採択された提案は、実証実験を行うとともに、社会課題の解決、製品化・サービス化を目指します。

実証フィールドの提供  
(例、横浜市の関連施設、市内事業所)

実証実験の提案募集

提案の採択

実証実験実施

**YOXO**  
よ く ぞ  
YOKOHAMA CROSS OVER



オープンイノベーションを促進するプラットフォーム

領域を超えた交流

起業から実証実験等へ発展

**YOXO BOX**

スタートアップの成長を促し、オープンイノベーションを創出する拠点

#### 「イノベーション都市・横浜」の実現

横浜市は、2019年1月に、研究者・技術者、起業家、学生などの人材が、組織を超えて交流し、新たなイノベーションを横浜から創出していき、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。

「ヨコハマ・クロスオーバー (YOXO)」を旗印として、みなとみらい21地区の研究開発拠点や、関内地区のベンチャー企業など、

市内各地でイノベーション人材の交流を広げ、産学官で新事業の創出・育成に取り組んでいます。

また、「I・TOP横浜」と「LIP横浜」の2つのオープンイノベーションを推進するプラットフォームを相互に連携させることで、市内企業のIoT及びライフイノベーションの取組を促進します。